

調査名 全国就業実態パネル調査(追加調査), 2021

寄託者(寄託時) リクルートワークス研究所

本集計表を引用する際には出典を明記して下さい。最新の寄託者名は概要にてご確認下さい。

追加調査

Q1	性別	N=8,851	Q9	教育・研修の受講内容	N=8,727
	男性	54.7		<教育・研修の受講内容(複数回答)>	
Q2	年齢	N=8,851	対面で行う座学・講義型研修	10.1	
	平均	42.57歳	対面で行う対話・体験型研修(ワークショップなど)	3.5	
Q3	12月の労働日数・労働時間	N=8,518	リアルタイムで行うオンラインの講義型研修(ウェビナーなど)	7.8	
	<1週間の労働日数>		録画やオンデマンドで行うオンラインの講座型研修(eラーニングなど)	12.9	
	平均	4.84日	教育・研修などは受けていない	74.2	
	<1週間の労働時間>		<教育・研修の受講内容(単一回答)>		
Q4	12月の終日テレワーク日数	N=8,518	対面で行う座学・講義型研修	8.1	
	まったくない(0日)	86.4	対面で行う対話・体験型研修(ワークショップなど)	1.8	
	1日	3.4	リアルタイムで行うオンラインの講義型研修(ウェビナーなど)	5.3	
	2日	2.6	録画やオンデマンドで行うオンラインの講座型研修(eラーニングなど)	10.5	
	3日	1.7	教育・研修などは受けていない	74.2	
	4日	1.7	Q10	職務性質	N=8,518
Q5	12月の職場のテレワーク実施率	N=8,518	<職場のメンバー同士で、繁忙期などスケジュールを把握している>		
	ほほいしない(0%)	76.0	あてはまる	11.9	
	10%未満(1~9%)	7.8	どちらかというにあてはまる	35.6	
	10%以上25%未満	4.4	どちらともいえない	34.1	
	25%以上50%未満	4.3	どちらかというにあてはまらない	8.8	
	50%以上80%未満	3.6	あてはまらない	9.6	
	80%以上	1.8	<仲間と協力して仕事をしている>		
	ほとんど全員(100%テレワーク)	2.1	あてはまる	17.5	
Q6	4~12月 職場からの要請で休業した月	N=8,727	どちらかというにあてはまる	44.8	
	職場から休業要請されていない、もしくはされたが休業していない	84.5	どちらともいえない	25.5	
	4月	10.6	どちらかというにあてはまらない	6.6	
	5月	11.4	あてはまらない	5.6	
	6月	5.7	<人事評価において、年齢や勤続年数より成果が重視される>		
	7月	3.7	あてはまる	6.9	
	8月	3.4	どちらかというにあてはまる	22.7	
	9月	2.9	どちらともいえない	46.6	
	10月	2.5	どちらかというにあてはまらない	12.0	
	11月	2.5	あてはまらない	11.8	
	12月	2.8	<KPIなどで成果を管理されている>		
	Q7	4~12月 職場からの要請で休業した日数		あてはまる	4.5
<4月>		N=923	どちらかというにあてはまる	16.2	
平均		12.42日	どちらともいえない	44.3	
<5月>		N=996	どちらかというにあてはまらない	13.4	
平均		13.28日	あてはまらない	21.6	
<6月>		N=496	<目標管理制度(MBO)など、仕事をするうえでの目標を明確に設定する仕組みがある>		
平均		10.55日	あてはまる	4.8	
<7月>		N=325	どちらかというにあてはまる	17.5	
平均		9.40日	どちらともいえない	41.1	
<8月>		N=294	どちらかというにあてはまらない	14.5	
平均		8.97日	あてはまらない	22.2	
<9月>		N=252	<上司と定期的に面談する仕組みがある>		
平均		8.65日	あてはまる	9.2	
<10月>		N=222	どちらかというにあてはまる	25.7	
平均		7.84日	どちらともいえない	30.0	
<11月>		N=219	どちらかというにあてはまらない	14.3	
平均	7.45日	あてはまらない	20.8		
<12月>	N=245	<上司を信頼している>			
平均	8.04日	あてはまる	7.5		
Q8	前年と比べての企業内教育機会の変化	N=8,727	どちらかというにあてはまる	28.0	
	増えた	5.0	どちらともいえない	39.0	
	少し増えた	9.5	どちらかというにあてはまらない	11.1	
	一昨年(2019年)と変わらない	69.2	あてはまらない	14.4	
	少し減った	7.5	<同僚を信頼している>		
	減った	8.8	あてはまる	10.0	
			どちらかというにあてはまる	36.6	
			どちらともいえない	38.3	
			どちらかというにあてはまらない	7.7	
			あてはまらない	7.4	
			<部署の異動や転勤、出向など人事異動が多い>		
			あてはまる	3.8	
			どちらかというにあてはまる	13.2	
			どちらともいえない	29.8	
			どちらかというにあてはまらない	18.4	
			あてはまらない	34.8	
			<メンター制度など社員の成長を支援する制度がある>		
			あてはまる	2.0	
			どちらかというにあてはまる	10.9	
			どちらともいえない	35.2	
			どちらかというにあてはまらない	17.1	
			あてはまらない	34.8	
			<職場の業績・パフォーマンスが出ている>		
			あてはまる	2.5	
			どちらかというにあてはまる	16.9	
			どちらともいえない	48.0	
			どちらかというにあてはまらない	15.1	
			あてはまらない	17.4	

Q11	仕事をする上で、重視する度合いが高まったこと	N=8,851
	雇用や収入が安定している	56.0
	時短勤務ができる	7.0
	テレワークができる	13.0
	柔軟に休みが取れる	25.6
	転職がない	10.3
	副業ができる	6.6
	スキルや能力を高められる	5.5
	職場の人間関係が良い	26.0
	安全が保たれている	21.5
	社会の役に立つ	6.2
あてはまるものはない	23.8	
Q12	5月中旬以降の勤務先企業の方針	N=8,518
	労働時間制度(裁量労働制・フレックスタイム制・コアタイムなど)の見直し	10.6
	評価制度の見直し	3.0
	兼業副業制度の整備	1.3
	週休3日・4日制などの導入	2.5
	テレワーク日数の制限の見直し	9.0
	ワーケーション制度の導入(ホテルやリゾート地でテレワークで仕事すること)	1.1
	転勤制度の見直し・廃止	0.7
	通勤手当の定期支給の見直し	5.8
	在宅勤務手当の支給(テレワークのための環境整備費支給など)	3.8
	押印の廃止・決裁手続きなどのデジタル化推進	6.4
	紙媒体の資料やデータのデジタル化推進	6.2
	対面研修のオンライン化推進	7.7
	オフィスの見直し(スペースの縮小やサテライトオフィスの拡充など)	5.5
あてはまるものはない/わからない	69.7	
Q13	12月時点の配偶者のテレワーク実施状況	N=4,719
	配偶者はテレワークを行っていた	10.9
	配偶者はテレワークを行っていなかった	67.3
	わからない	2.1
	配偶者は、昨年12月時点は働いていなかった	18.7
配偶者はいない	1.0	
Q14	同居子どもの属性	N=2,297
	幼稚園児	13.8
	保育園児	22.7
	未就園児(どこにも通っていない)	15.4
	小学生	48.6
	中学生	26.6
	同居している中学生以下の子どもはいない	5.3
Q15	前年と比べての消費支出額の変化	N=8,851
	<1年間の消費支出額全体>	
	増えた	5.9
	少し増えた	18.6
	変わらない	55.3
	少し減った	14.8
	減った	5.4
	<生活(日々の衣食住)のために必要な支出額>	
	増えた	6.6
	少し増えた	25.1
	変わらない	57.0
	少し減った	8.7
	減った	2.6
	<旅行・外食などに使う支出額>	
	増えた	1.1
	少し増えた	4.8
	変わらない	35.0
少し減った	25.7	
減った	33.4	
Q16	4月中旬～12月における1か月の会食回数の変化	
	<昨年(2020年)4月中旬(緊急事態宣言)以降から12月まで同居者以外のひととの飲食の機会>	N=8,835
	平均	1.25回
	<昨年(2020年)4月中旬(緊急事態宣言)以降から12月までそのうちで飲酒を伴う飲食の機会>	N=8,816
	平均	0.51回
	<一昨年(2019年)4月中旬以降から12月まで同居者以外のひととの飲食の機会>	N=8,836
	平均	2.74回
<一昨年(2019年)4月中旬以降から12月までそのうちで飲酒を伴う飲食の機会>	N=8,813	
平均	1.49回	

Q17	キャリアの新たな挑戦を後押し・支援してくれる人	N=8,851
	配偶者・パートナー	40.7
	家族・親戚(配偶者以外)	27.9
	会社の上司・同僚	17.5
	社外の仕事関係者	3.6
	労働組合の知人	0.4
	学生時代の友人	9.4
	社会人になってからの学校や研修の友人	4.1
	スポーツや趣味の友人	3.5
	地域活動やボランティア・NPO活動の知人	0.8
	そのような人はいない	36.8
Q18	会社に対する要望伝達・交渉の有無	N=8,518
	仕事の内容	20.9
	成長の機会	5.0
	役職	2.1
	一緒に働く上司・メンバー	7.0
	給与	8.0
	雇用の保障・継続	3.3
	勤務地	4.3
	テレワーク	1.9
	子育てや介護など、家庭生活への配慮	4.9
学びや副業など、社外活動への配慮	1.5	
特になし	67.7	
Q19		
Q20	今後の雇用不安	N=8,518
	かなり不安を感じる	17.7
	どちらかと言えば不安を感じる	41.4
	どちらかと言えば不安は感じない	31.4
全く不安は感じない	9.5	